

足立区立校外施設指定管理者評価委員会
業務評価シート

【評価対象施設】 足立区立鋸南自然の家
【評価対象年度】 令和6年度 【自己評価】 令和7年6月13日 【評価委員会】 令和7年 8月 8日
【評価点】 水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目		中項目		確 認 項 目				
1 管 理 運 営	(1) 適 切 な 管 理 の 履 行	基本協定や年度協定に沿って適切に管理が行われているか		評 価 点				
				指定管理者	担当課	評価委員		
		①施設管理運営が適正に実施されている ◆需要を見込んだ効率的な開館計画、利用者対応		3	3	3.3		
		②人員配置（配置数、専門性） ◆知識・経験・技量を有する人員の配置（フロント、調理担当、設備担当）		4	4			
		③人材育成の取組み（知識・技術向上） ◆各種研修・講習の開催、スタッフの意識改革プログラムの実行		4	3			
				計①	11	10	(満点＝5点)	
				項目数②	3	3		
				評価点①÷②	3.7	3.3		
		指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・本年度も年度計画に従い業務を実施した。ボイラー交換工事・休館となる為の準備等により一般開放日が昨年116日間にに対し104日間に減少した為、年間利用者数（一般利用者の延べ数）は、本年度目標8910名に対し8741名であったが、年間稼働率（一般利用者への開館日に対する稼働率）は、本年度目標75%に対し81.17%の結果であった。 ・自然教室2日目の昼食弁当は、本年も昼食場所への配達ではなく、出発時のバス積み込みで実施。食中毒リスク低減のため、保冷パックに保冷剤を入れ各バスに積み込みし、トラブル等はなかった。 ・昨年に引き続き学務課との連絡を密に行い、感染症予防対策を実施。館内での感染拡大の事案はなかった。 ・本年度も業務にあたり、法令に準じた有資格者を適切に配置した。 ・会社全体の全従業員を対象としたカスタマーハラスメントの講習を受講した。				
		指定管理者者記入欄		【改善すべき点・課題等】 ・スポーツ団体・優先予約の団体のキャンセル、また、大幅な人数変更（減少）について、現行の2日前まで受付有効は、食材仕入のロスにつながる為、団体のキャンセル規定の見直しを検討して頂きたい。				
	区記入欄		【特記事項】 ・大規模改修に向けた休館準備のため、春休みの期間に開館ができなかったことにより、開館日は104日、利用者数8741名と計画を少し下回った。 ・人材の確保が難しい中でも経験豊富で技量のある職員が配置され、安定した施設運営が行われている。 ・閉館日に機械整備を取り入れ、人材確保が難しい中職員の負担軽減の体制を進めている。 ・宿泊施設職員に求められるスキルアップの研修やコンプライアンスの研修などを実施し、適切な管理につなげている。					
	記 評 入 価 入 欄 委 員 員		【評価すべき点】 協定に基づき適正に管理が行われている。安定した運営は評価できる。 【改善すべき点】 キャンセル規定は厳しくしたほうが良い。 【その他注意点】 特になし。					
	(2) 改 善 事 項 へ の 取 り 組 み	指定管理者者記入欄	前回の評価委員会で指摘された改善事項に対してどう取り組んでいるか		評 価 点			
					指定管理者	担当課	評価委員	
			①別紙『前回の評価結果の反映状況』を参照		3	4	3.7	
					計①	3.0	4.0	(満点＝5点)
					項目数②	1.0	1.0	
					評価点①÷②	3.0	4.0	
			指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・「体験プログラムの充実・改善を進めてほしい」というご指摘について、新たに菱川師宣記念館より講師を招き、親子で浮世絵版画制作体験を実施。ご好評頂いた。 ・「赤字で区民サービスをしているが継続性の部分で心配があるため改善をしてほしい」というご指摘については、お客様イベントを経費を抑えて実施する事で改善を図った。（講師を招くイベントの回数を減らした。） ・「ホームページの充実・改善を進めてほしい」というご指摘については、記載情報の更新を行った。			
			指定管理者者記入欄		【改善すべき点・課題等】 ・「学校への体験プログラムの提案を工夫してほしい」というご指摘については、地域の特性を活かした新たな体験プログラムを企画立案し、学校側へ案内が出来るよう検討していたが実施出来なかった。浮世絵版画制作体験は実地踏査での案内が間に合わなかった。			
			区記入欄		【特記事項】 ・地元の菱川師宣記念館にちなみ、講師を招いた浮世絵教室を新たに実施するなど、体験プログラムの改善をおこなった。 ・運営にかかる経費の見直しを行い、収支状況は改善した。 ・ホームページについて、古い掲載記事を削除し、内容がわかりやすくなるよう様式を変更した。			
			記 評 入 価 入 欄 委 員 員		【評価すべき点】 新たな体験プログラムを実施したことは評価できる。前回指摘されていた事項は改善されている。 【改善すべき点】 わかりやすいホームページ作りを今後も努めてほしい。 【その他注意点】 特になし。			

大項目		中項目		確 認 項 目			
（3）安全性の確保	1 管 理 運 営	施設の安全性は確保されているか		評 価 点		評価委員	
		指定管理者	担当課				
		①危機管理体制（防災・防犯・事故対応） ◆消防計画の策定、自衛消防訓練の実施、危機管理マニュアル、緊急時の体制、 ◆館内のセキュリティ管理、夜間警備体制、施設内外の巡回、来所者の把握、鍵の管理 ◆災害用の食糧等の備蓄・補充		3	3	3.4	
		②施設・設備の保守点検、清掃（内容・回数） ◆仕様書に基づく保守点検・環境衛生・園庭管理の実施 ◆仕様書に基づく、清掃・害虫駆除の実施と整理整頓		3	3		
		③施設を安全に管理するための方策 ◆設備の破損や故障などへの迅速な対応		4	4		
		④賄い業務体制と衛生管理の取組み ◆食品衛生・環境衛生への配慮・食中毒の予防など		4	4		
				計①	14	14	（満点＝5点）
				項目数②	4	4	
				評価点①÷②	3.5	3.5	
		指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・令和6年度も施設責任者（支配人）を防火管理者に選任。支配人が中心となって自衛消防訓練を2回実施した。自衛消防訓練のDVDを鑑賞、スタッフ全員が有事の際に的確に対応出来るよう再確認し、AEDの取り扱いについても再確認した。 ・AEDの点検については、引き続き区の通達に基づき毎日実施。（AEDを使用する事実は無かった） ・本年度も、休館日の警備体制は機械警備を導入し実施する事で、警備に係る経費の削減を図ったが、昨年度に引き続き、非常時には施設内在住の支配人が警備会社と協力し対応出来る体制を整えた。 ・ダイヤル式キーボックスを活用することで防犯に努めた。防犯対策では、ネットランチャー・サスマタも用意し有事に備えた。 ・園庭管理業務に関しては、5月、7月、11月と定期業務を実施。それに加え落ち葉や雑草の除去は随時従業員が行う事で景観を保った。 ・定期清掃は、仕様書通りに実施し、特段問題は無かった。 ・設備の修繕について、設備担当スタッフにより修理出来る案件は迅速に対応し、専門性の高い修繕に関しては、速やかに区に報告し対処した。 ・食品衛生責任者（料理長）を筆頭に、食品衛生への意識を高め、調理業務従事者は、毎月2回細菌検査、年2回ノロウイルス検査を実施し事故が無いよう努めた。 ・朝礼、タレの際、調理従事者、食堂スタッフの健康状況を確認し、体調不良のスタッフには従事させないようにした。 ・緊急災害時でも食事提供が出来る様、プロパンガス炊き出しセットを備え、災害備蓄品（リュックサック型）に食料品だけでなく、乾電池等の災害時に必要な物品も常時備蓄し、フロント内に13個保管するとともに自然教室時使用している保健室にも必要な備品をそろえ有事の際には活用出来る体制をとった。 【改善すべき点・課題等】			
区記入欄		【特記事項】 ・区の災害用備蓄品のほか事業者独自の対策として、携行型の災害用リュックをフロントに常置、プロパンガス炊き出しセットを備えている。 ・自衛消防訓練のDVDを活用した訓練やAEDの取り扱いの確認、防犯対策としてネットランチャー・サスマタを用意するなど有事に的確な対応ができるよう備えている。 ・設備の破損や故障発生時は、区への報告とともに適切な初期対応を行い安全な施設管理がなされている。 ・事業者独自にプラストチャーを設置し弁当の急速冷凍を行うとともに、抗菌鮮度保持シートを利用するなど、食中毒防止に努めている。					
記入評価委員欄		【評価すべき点】 災害用備蓄品に独自の取り組みがあること、設備故障への迅速な対応により影響を最小限にとどめたことは高く評価できる。 【改善すべき点】 特になし。 【その他注意点】 特になし。					
（4）法令等の遵守（※倫理性も含む）	1 管 理 運 営	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評 価 点		評価委員	
		指定管理者	担当課				
		①個人情報保護の取組み ◆内部規定の策定、研修の実施		4	3	3.0	
		②公契約条例の遵守 ◆労働者等に対して労働報酬下限額以上の賃金等が支払われているか ◆台帳の整備がされているか		3	3		
		③各種法令等の遵守 ◆労働基準法、労働安全衛生法等の関係法令は遵守されているか ◆防火管理者・食品衛生責任者等の配置		4	3		
				計①	11	9	（満点＝5点）
				項目数②	3	3	
				評価点①÷②	3.7	3.0	
		指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・個人情報保護については、データアクセスのID制御はないが、個人情報を扱うPCにパスワードを設定し、担当者以外わからないようにするとともに、USB等を用いてのデータ持ち出し禁止を徹底し、（USB保管場所に保管）支配人が管理している。 ・施設の全職員を対象として、マニュアルを基にした個人情報研修を実施し情報共有した。個人情報保護に係る事案やSNSへの不適切な投稿（個人情報・社外秘の漏洩）の事案があった際には、弊社の支配人が集う会議にて情報共有し、支配人よりスタッフへ周知している。（令和6年度は該当事案無し） ・雇用保険については、正社員以外のパート・アルバイトも年間を通じて週20時間以上の勤務があるものは加入している。施設により繁忙期・閑散期があるが、勤務シフトの調整により、4週4日以上以上の休日を与え、また、閑散期には有給休暇の取得を奨励している。 ・令和6年度も防火管理者は支配人・食品衛生責任者は料理長を選任した。 【改善すべき点・課題等】			
		区記入欄		【特記事項】 ・個人情報に関する研修をフロント職員だけでなく、全職員に繰り返し行い、個人情報への意識を高めている。 ・個人情報は適切に管理されており、個人情報流出等の事故はなかった。 ・労働報酬下限額以上の賃金の支払い等、公契約条例は遵守されている。			
記入評価委員欄		【評価すべき点】 適正に行われている。 【改善すべき点】 鍵管理簿等に個人情報の扱いに関する同意文があるとよい。 【その他注意点】 特になし。					

大項目		中項目	確 認 項 目				
1 管 理 運 営	(5) 適 切 な 財 務 ・ 財 産 管 理	適切な財務・財産管理が行われているか		評 価 点			
				指定管理者	担当課	評価委員	
		①収支状況(安定的な運営) ◆R6収入の状況(161,517千円)※R6目標(162,436千円) ◆R6年度収支(10,693千円)		3	3	3.0	
		②現金や関係書類等の管理、経理処理 ◆受入れた管理費は適切に記帳処理がされているか ◆帳簿・関係書類の整備・保存、経理状況の明確化		4	3		
		③経理関連事故への対応 ◆経理責任者の配置、現金、貴重品の取扱い時の二重チェック体制の構築 ◆経理関連事故(現金の紛失など)の有無		4	3		
				計①	11	9	(満点=5点)
				項目数②	3	3	
				評価点①÷②	3.7	3.0	
		指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・本年度も変わらず金銭の管理は本部経理が主導し、施設では小口現金と、宿泊費等の現地精算分の売上金以外は取り扱わない体制を令和6年度も継続した。現地精算分の売上金については、チェックアウト時にフロントシステムの売上状況一覧表でレジの中の現金と売上現金が合っているかを確認し、システム上の日計締処理を行い、売上日計表を出力し再確認、入金、通帳記帳時に入金額と売上額を再確認している。 ・消耗品の購入等は小口現金で行っており、手書きの小口現金出納帳で管理。各種請求書は本社で一括処理を行っている。 ・自主企画イベント費を昨年度より抑えるなど経費節減に努め、収支としては黒字となった。			
		区記入欄		【改善すべき点・課題等】 ・令和6年度は、3年間休館となる事から、離職者が多く、常勤職員並びパート人件費は下回ったが、応援スタッフが想定より多くなり、応援派遣費がかかってしまった。			
記入評価欄		【特記事項】 ・経費節減に努め、収支は黒字となった。 ・大規模改修による休館が決まっていることから離職者が多く発生したが、新しい人材を雇用することが難しく本部からの応援で対応したため、人件費が減少した分、本部の派遣経費が増加した。 ・現金の取り扱いは、支配人が中心となり、本社と連携して適切に管理を行っている。					
		【評価すべき点】黒字化した点について評価できる。本社の応援体制についても評価したい。 【改善すべき点】特になし。 【その他注意点】特になし。					
2 事 業 効 果	(6) 事 業 の 取 り 組 み	事業計画どおりのサービスが提供されているか		評 価 点			
				指定管理者	担当課	評価委員	
		①一般利用者に向けた自主企画の実施 ◆地域特性を活かしたプログラムの実施・新規プログラムの開拓と実施 ◆閑散期に利用者増を目的に実施する企画やサービス等の実施		4	4	3.7	
		②一般利用者に向けた新しい業務の取り組み ◆食事の質の向上への取組み、季節にあわせたメニューの提供、特別料理の提供など		4	4		
		③利用率向上に向けた情報発信 ◆SNS、広報等の活用等 ◆区民利用を促すための独自の広報戦略		4	5		
		④区民サービス向上に向けた取り組み・方策 ◆区民(利用者)がより快適な時間をすごせるサービスの提供 ◆車いす利用者、高齢者、障がい者、子育て世帯等、多様な利用者への対応		3	4		
		⑤地域特性に配慮した取り組み ◆近隣施設等との連携および成果 ◆施設周辺の人材活用などを積極的に行っているか		4	4		
				計①	19	21	(満点=5点)
				項目数②	5	5	
				評価点①÷②	3.8	4.2	
指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・一般利用時のお子様向けのイベントは、昨年好評の「壁画水族館クイズ」「バードコール(鳥笛)づくり」「鹿の角アクセサリ作り」を実施。また、新たに菱川師宣記念館より講師を招き、親子で浮世絵版画制作を実施。手持花火で遊ぶイベントも開催、手持花火を1グループに1袋ご用意しての手持花火体験を実施。楽しい夏の思い出づくりとなり、お客様アンケートには、たくさんの高評価のコメントを頂いた。 ・電車利用のお客様には、施設と駅間の無料送迎を継続して実施。 ・一般利用者の食事メニューは季節ごとに変更し、お正月には特別メニューを提供する事で満足度向上に努めた。 ・SNS、広報等の活用等については、X(旧Twitter)を活用(イベント・観光情報・最新グルメ等)を発信(106回投稿)して情報発信に努めた。 ・車いす利用のお客様には、302号室を確保し、また、何かしらの事情で大浴場を利用出来ないお客様には2階小浴場をご利用頂いた。					
区記入欄		【改善すべき点・課題等】					
		【特記事項】 ・バードコールづくりや鹿の角アクセサリづくり、今年度は新たに菱川師宣記念館協力のもと親子浮世絵版画教室を実施するなど、地域の方と連携した自主企画を実施している。また施設の壁画を利用した水族館クイズやお正月にはビンゴ大会を行うなど様々なイベントを行っている。その他、季節にあわせたメニューや特別料理を提供し好評を得ている。 ・SNS投稿、あだち広報、HP掲載などにより利用率向上のための広報戦略を図っている。特にSNSでは、館内イベント情報を中心に投稿を行い、利用率増を図っている。(令和6年度、Xの投稿は106回で昨年の実績56回から倍増) ・車いす、盲導犬利用のお客様へはバリアフリールームを用意し、シャワー室・小浴室の利用の案内など快適に宿泊できるサービスを実施している。おもてなしの心遣いを大事にしており、利用者の満足度も高い。					
記入評価欄		【評価すべき点】館南の環境や地域性を生かした取り組みを評価する。X(エックス)投稿回数の倍増、外部要因によって離職が進む中でサービス提供の維持に努めた点は評価できる。 【改善すべき点】特になし。 【その他注意点】改修による休館中の地域の関係者・団体との協力関係の維持にご配慮いただきたい。					

大項目		中項目		確 認 項 目			
2 事 業 効 果	(7) 利 用 の 状 況	計画どおりの利用状況となっているか		評 価 点		評価委員	
		指定管理者	担当課				
		①利用状況 ◆年間利用者数（一般利用者の延べ数）		3	3	3.3	
		②施設稼働率 ◆年間稼働率（一般利用者への開館日に対する稼働率）		3	4		
				計①	6	7	(満点=5点)
				項目数②	2	2	
				評価点①÷②	3.0	3.5	
		指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・年間利用者数（一般利用者の延べ数）8,741名・年間稼働率（一般利用者への開館日に対する稼働率）81.17%。ボイラー交換工事や休館となる為の準備等により、春休みに開館ができなかったため、一般開放日は、昨年度より少なく、目標としていた利用者数には達することはできなかった。 【改善すべき点・課題等】 ・本年度もスポーツ団体・優先予約の団体の直前のキャンセル及び大幅な人数変更が相次いだ為、スポーツ団体・優先予約についてキャンセル規約の見直しが必要と感じている。			
		区記入欄		【特記事項】 ・大規模改修に向けた準備のため、春休みの開館ができず開館日数が昨年116日から104日に減少したこともあり、利用者数は計画を少し下回った。 ・稼働率は目標値（稼働率75%）を上回った。			
		記評価委員欄		【評価すべき点】稼働率81%は評価できる。また、適正な利用状況であったと考える。 【改善すべき点】キャンセル規定は厳しくしたほうがいい。 【その他注意点】特になし。			
(8) 利 用 者 の 満 足 度	利用者の満足を得られているか		評 価 点		評価委員		
	指定管理者	担当課					
	①従業員の接客態度 ◆親切さ、説明のわかりやすさ、電話対応等、アンケート（従業員の対応）の評価		4	5	3.8		
	②施設・設備 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、案内サイン等、アンケート（客室・風呂）の評価		4	5			
	③食事 ◆提供する内容、アンケート（食事の味や量）の評価		4	4			
	④苦情（クレーム）・要望対応 ◆苦情・要望等の対応の適切さ・迅速さ		4	3			
			計①	16	17	(満点=5点)	
			項目数②	4	4		
			評価点①÷②	4.0	4.3		
	指定管理者者記入欄		【アピールポイント】 ・一般利用者お客様アンケートでは、令和6年度も全項目において概ね良好な評価を頂いており、お客様に満足して頂いていると判断している。 ・食事では、量が多すぎると言ったご指摘も少数あったが、概ね満足していると評価を頂いている。また、お正月の特別メニューは好評だった。 ・お客様からのご要望・ご指摘・ご意見を頂いた案件については、即座に支配人より担当者へ伝達、改善を図った。また、学務課へも報告し、共有している。 【改善すべき点・課題等】				
区記入欄		【特記事項】 ・従業員の接客態度は非常に丁寧で、お客様アンケートでも非常に高い評価を受けている。 ※アンケートの満足+大いに満足の割合（従業員の接客:95.9%/清掃:86.7%/食事:84.5%） ・苦情対応も、事業者ができることはすぐに対応しており、丁寧な対応をしている。					
記評価委員欄		【評価すべき点】アンケート結果は高い評価を得ている。 【改善すべき点】特になし。 【その他注意点】クレームは施設改善の宝庫のため、今後も丁寧な対応を期待したい。					

大項目

中項目

確認項目

（9）自然教室への取り組み

2事業効果

（10）自然教室における学校の満足度

自然教室について適切に運営がされているか

指定管理者

担当課

評価委員

①校外学習の向上に向けた取り組み・方策
◆児童が集団生活の中で、社会性・自律性・創造性を学ぶための支援
◆施設内や施設外の附属設備で実施可能なプログラムの検証・提案

33

②食育に向けた取り組み・方策
◆食への感謝と理解を深め、食に対する楽しさや興味への喚起、食材や栄養への知識の提供
◆栄養バランスの整った食事、地元食材を取り入れた食事の取組み

33

③児童のアレルギー対応
◆学校との打ちあわせ、チェック体制、配膳方法

55

④感染症対策（感染性胃腸炎他）
◆予防と拡大防止、児童の健康情報の学校との共有化

33

計①

1414

項目数②

44

評価点①÷②

3.53.5

（満点=5点）

【アピールポイント】
・アレルギー対応については、専用対応カードを作成し学校側との事前やり取りを密に行い、当日はアレルギー受渡し場所にて引率教諭と対象児童と施設責任者の3者立会いにより食事を指差し確認して渡すことを徹底し、事故はなかった。
・配膳係の児童にも手袋を用意し配膳を行ってもらう事で感染症防止に努めた。
・ご飯の硬さで指摘を受けた日があったが、早急に改善を図った。
【改善すべき点・課題等】
・アレルギー対応について、昨年同様施設への提出書類期限の厳守、学校側のアレルギー調査票の理解の向上など、今後も事故が無い状態を継続する為、学校側のより一層の協力も必要と感じている
・当日の引率は、実地踏査に参加した教員に行って頂きたい。

区記入欄

【特記事項】
・アレルギー対応は、きめ細やかに対応しており、自然教室での事故はなく、学校の評価も高かった。
・添加物の入った食材をなるべく減らし、地元の特産品のアジフライを献立に取り入れるなど、食育への取り組みを行っている。
・自然教室がスムーズに運営できるよう学校を支援しているが、各学校に体験プログラムの提供をするところまでは至っていない。

記入欄欄委員

【評価すべき点】アレルギーに関する事故がないことは評価する。また衛生管理も確実に行われている。
【改善すべき点】特になし。
【その他注意点】野菜が少ないと記載があったため、対応をお願いしたい。

自然教室において学校の満足を得られているか

指定管理者

担当課

評価委員

①施設・運営
◆教員・児童への対応、施設の清潔さ、学校からの実施報告書での評価等

55

②食事
◆学校からの実施報告書による味付け・量・残菜等の評価

43

③児童のけが・病気への対応
◆施設看護師の処置・手当て、病院への送迎等

55

計①

1413

項目数②

33

評価点①÷②

4.74.3

（満点=5点）

【アピールポイント】
・自然教室の実施報告書では、各学校より概ね良好な評価を頂けた。急な予定変更・児童の病院搬送など迅速な対応には評価を頂けた。引き続き事故の無い様、様々な面に気を配り対応していく。
・昨年同様食事の提供においては、汁物は温かく提供出来るよう長時間保温可能な専用保温器での対応を行った。
・感染症及び怪我人がでる有事に備え、いつでも病院搬送できる様務めた。
・看護師も24時間常勤し、非常時の対応に備えた。
【改善すべき点・課題等】
・食事係の配膳は、配膳の仕方等の学習を事前に行って頂くと、よりスムーズになると感じる。また、「いただきます」の挨拶は、シンプルな方が望ましいと感じている。
【特記事項】
・学校からの実施報告書での大変よい＋よいの割合（運営：91％／食事：58.2％／病気対応：94.7％）
・食中毒防止のため、お弁当をプラスチックで急速冷凍しているが、ごはんが固いという学校の声に対応し、冷凍の仕方を工夫し改善を図った。
・適切に学校が実施する自然教室に対し支援をしており、学校からの感謝の声も多い。
・自然教室中の児童の発病や病院搬送に対し、きめ細かい対応を行っている。
【評価すべき点】児童の病気への対応について、迅速な対応であり、学校にとって心強い体制であることを評価する。
【改善すべき点】食事が冷めている点を含め、量や種類なども改善されたい。
【その他注意点】施設・運営、病気ケア対応については対応の充実をお願いし、より良い運営を図っていただきたい。

指定管理者者記入欄

区記入欄

記入欄欄委員

36.636.634.3

（満点=50点）（満点=50点）（満点=50点）

評価委員 評価意見	大規模改修に伴い、職員の離職による人員減の中でよく対応されていたと思う。 施設設備の課題（wi-fi等）について検討する必要がある。 長期にわたる閉館・改修となるため、校外施設のあり方や自然教室の意味づけ等根本からの見直しが必要ではないかと感じている。
--------------	--

【評価委員会評価結果】

評価委員会 評価結果	得点	評価
	34	B+

ランクダウン
有 無

総合評価
B+

※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】

基本的に安定した運営が行われている。
大規模改修中でも地域の関係者・団体との協力関係の維持に努めていただきたい。

【評価委員会評価基準】

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
50	30	45点以上	42点以上 44点以下	38点以上 41点以下	34点以上 37点以下	30点以上 33点以下	28点以上 29点以下	27点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」……評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上げ）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨て）とする。